

山行報告書

山行管理部

公開山行 太神山 3月27日 CL 松本光一、SL 井、L 乾、L 願野

参加者 14名(女性9名、男性5名、一般参加無し)

石山駅バス停(帝産バス)10:25 発⇒10:50 アルプス登山口バス停 10:55～11:55
地蔵堂(昼食)12:15～13:00 不動寺～13:07 太神山三角点(599.6m)～13:41 林道より
新免への分岐～13:48 天狗岩～15:45 新免バス停(帝産バス)16:33⇒17:00 石山駅
バス停(解散)

歩行距離・歩数計 アルプス登山口バス停～新免バス停 12.2k、約 20,874 歩。
歩行時間(昼食時間除く)4:30、GPS 標高差登り 483m、下り 499m。

【行程】JRの人身事故による列車遅延で予定より1時間遅れの出発になりました。
アルプス登山口バス停よりアスファルト道を歩き始め、迎不動(トイレ)を超え約
40分、右手の標識に従い山道に入りました。地蔵堂での昼食をはさみ、ピーク直下
の不動寺(トイレ)にザックを置き空身で太神山へ、本堂傍の磐抜けで遊び、急な階
段を注意して降り下山開始。不動寺境内北縁の鐘楼堂の横を抜け車道へ下り、この
車道をさらに約300m下り左手の新免への標識を北へ山道に入り、まもなく天狗岩
へ到着。東海自然歩道の標識に従い、稜線の荒れ気味の古道を時々の石階段を下り、
岩積みの古道擁壁や遠く琵琶湖や雪が残った蓬莱山を眺め、シダかぶりで見にくい
足元に注意し、新免への谷道を下りました。谷道からは約1kのアスファルト道を
新免バス停へ急ぎました。

【反省点】①参加者全員の連絡先を担当者全員(CLにトラブルがあった時の為にも)
が事前に把握必要と思われます。今回、集合中の交通トラブルが有りましたが、
CLの備えで全参加者への集合状況確認が出来ました。

②下りの山道で小転倒3件、アスファルト谷道で小転倒1件有り。いずれも歩行障
害無しで下山出来ました。転倒はケガや滑落につながる危険性が有りです。

ア. 後半の下山時は疲労も重なり、集中力の低下を来たす為、特に注意が必要です。
イ. スピードが速かったとの意見も有りました。出発時間遅延もあつて難しい所
ですが、スピードの遅い人に無理のない程度で合わせる事が原則になると思われ
ます。速過ぎると疲労→注意力低下から転倒等の事故につながります。

ウ. コロナ禍の影響や会員の高齢化で不足気味な体力向上に向けた、日頃の筋力・
心肺能力トレーニングが事故防止につながります。

2014年5月に同コースを54名で例会山行(現「公開山行」)しています。この時
にも、1人が転倒され前頭部打撲の小事故が有りました(冷却処置のみで済)。

③新免バス停⇒石山駅の遅延到着バスをギリで乗れそうな所を乗り損じ、約48分

の次バス待ちロスタイム生じた事お詫びします。乗合バス多用で山行先の多様化を見込めますが、便数の少なさが課題になります。バス待ち時間にミーティングを持つ事も一方法かと思われます。

【感想】出鼻で交通障害に慌てましたが好天下、古寺、奇岩やヒノキやスギの一切無い自然林の古道ウォークを、出会うハイカーもなく楽しめました。JR石山駅前
で11人のご参加による久しぶりの反省会は、談義が盛り上がりました。

(井記)

ウイークデイ 明神山 (273m) ~三室山(137m) 3月30日

CL 島袋 SL 新熊 参加者 13名

JR 河内堅上駅 9:00→登山口 9:30→明神山山頂 10:50 (昼食) 11:30→三室山 12:50
→ 桜の里公園 13:20→三室山 14:10→三郷駅 14:30

コロナ蔓延防止等重点措置終了で、ハイキングが実施されてマスク着用で、久しぶりに元気な顔を見てお互い挨拶をしました。ポカポカした良いお天気でゆっくり登って行くが、少し歩くのは速かったようです。明神山は整備されて360度展望がよく、二上山が大きく見えました。遠くは霞んでいました。三室山は東屋の展望台があり、ここも眺めが良く、更に登ると桜の里公園に到着。ここで沢山の満開の桜を見る事が出来とても良かった。疲れがとんだようでした。

有難うございました。

(島袋 記)

サロン 京都向日市 竹の径と古墳遺跡巡り 4月3日

CL 阪上 SL 岸本 参加 15名

洛西口から出発、小雨降る中「物集女車塚古墳」古墳時代後期、横穴式天井が高いのが特徴です。暫く向日市の遺跡にほだされ、竹の径に入り、竹垣の散策路、向日市特産、ひとつひとつの垣根が素晴らしかった。竹林公園で、昼食を取り文化資料館、桜の園、長岡京遺跡迄、皆さんの協力で計画通りの街道巡りが出来ました。

(岸本 記)



教育部 きたろうハイキングABC 山行報告書 記入者 高桑

【山行日】 2022年4月3日(日)

【場所】 大阪交野 星田60座

【参加者】 6名 高桑, 松本光, 南, 木村順, 足立, 安田顕

【コース記録】

09:00 京阪私市駅—

10:00 星田妙見宮 —

12:10 宗円山—13:00

やまびこ広場 —

16:20 京阪私市駅



【内容】

- ・コンパスの使い方
- ①進むべき方向の設定, ②現在地を知る方法, ③目標物を知る方法
- ・地形の見方 尾根, 谷や等高線の地図と実際の地形の比較
- ・簡単なセルフレスキュー
- ・新入会員への諸説明
- ①会費の納め方, ②各部会の説明, ③参加申込方法, ④その他

【感想】

春のABCはよく雨に降られるが、桜満開の時雨の中でも新入会員の2名が参加。上記カリキュラム内容をみっちり講習できた。

読図も入会の動機の一つと真剣に取り組む姿勢に感心。そんな意気込みなので理解も早く読図山行を切り上げ、東屋で地図の座学と新人心得的な諸説明などを実施。下山後の感想では、予定コースを変更したが故に、実際に読図やコンパスを活用する機会があったのでより理解できたとの声がありました。



土曜山行 船曳道（嵐山から保津峡へ）4月9日

CL 願野 SL 堺・安田 参加者10名

阪急嵐山駅8:30 → 船曳道9:00 → トロッコ保津峡駅12:00

（昼食）六丁峠13:10 → 小倉山14:00 → 嵐山渡月橋15:00

新聞の桜の開花状況では、「満開」となっている、最高のタイミングで、古から愛されてきた嵐山での山行。これも、歴史を感じさせる保津川の船曳道を歩きました。かつては、下ってきた船は船頭の力で乗船場まで曳き上げられ、そのための道が川岸に設けられたそうです。その歴史的な船曳道を歩きました。天候にも恵まれ、時折下ってくる船頭さんに操られた船、対岸をゆっくり走る愛らしいトロッコ列車を見ながらのとても楽しい時間でした。途中何か所かある高巻きの道も、スリリングで、変化に富んだ行程でした。トロッコ保津峡駅の近く、川原で食事を取り、帰り道は、六丁峠を経て、これまた、誰もが知っている、小倉百人一首で有名な小倉山を通過して、嵐山に戻りました。桜、ツツジ、足元にはスマレ。色とりどりの花も堪能できました。

（安田 記）

ウイークデイ 吉野奥千本～西行庵 4月12日

CL 楠本 SL 堺 参加17名

9:30 近鉄吉野駅集合→9:40 出発→9:45 七曲り→12:15 奥千本→12:30～13:00

西行庵（昼食）→13:50 高城山展望台→15:05 蔵王堂→15:20 吉野山駅（解散）

今年2回目の夏日の中、吉野駅から奥千本まで歩きました。歩き始めから汗が噴き出し、坂道に息が上がります。なんとか金峯山寺にたどり着いた頃、2年ぶりに開催されたという大名行列に遭遇。ご神木の桜の開花を金峯山寺のご本尊に報告・感謝する伝統行事だそうです。山伏や鬼たちが練り歩く間、しばしの休憩です。12時過ぎに奥千本の金峯神社に到着、桜は満開、でもここも人の多さにびっくりです。西行庵で昼食後高城山展望台や蔵王堂に寄りながら無事下山しました。

（堺 記）

テーブル「泉南飯盛山」 4月17日 CL稲田理 SL北 8名参加
(報告者 北)



孝子駅 9:30→高仙寺 9:45→高野山 (たかのやま) 10:10→札立山分岐→泉南飯盛山 11:45→大曲山 12:40→提灯講山 (ちょうちんこうやま) 13:20→公園 (解散) 14:20→みさき公園駅 14:30

鶯の鳴き声を聴きながら木洩れ日の径を心地好い海風を背に参加者皆様と楽しく歩くことが出来ました。今回初めてテーブル部公式山行に参加して頂いた新入会員の安田さんも参加者皆様と楽しく歩いて頂きました。泉南飯盛山は低山ながら全行程 自然林の中を歩き頂上からは神戸市街から淡路島が一望でき微かに明石海峡大橋も眺望できました。飯盛山を過ぎた急坂下りも皆様 慎重に歩いてくれました。天気にも恵まれ事故もなく楽しい山行でした。お天気の神様と参加者皆様に感謝でした。ありがとうございました。(稲田理 記)



有志山行 「石割山～大平山～大出山」山梨県山中湖周辺

実施日 4月 9(土)～10日(日) 5時間 15分 約 9.0 km CL 飯塚(ソロ山行)
(S) 山中湖平野バス停 09:03 ⇒石割山ハイキングコース入口 ⇒ 石割神社 10:11
⇒石割山(▲1414.3)10:31 ⇒ 平尾山(▲1318)11:31 ⇒ 大窪山 ⇒ イモ山
⇒ 大平山(▲1295.4)12:21～13:09 (昼食) ⇒ 飯盛山(▲1191)
⇒ 長池山(▲1178)13:47 ⇒ 大出山 (▲1101.5) 14:19 (G)
好天に恵まれ、終始素晴らしい富士山▲を眺めながら…超絶景で、ご機嫌+楽しい縦走コースでした!! そして、山行後に大出山 1100m の温泉から見る富士山が1番最高だったかも。
(飯塚 記)



・右上より → 石割山、太平山、栗鼠、フサザクラ、ダンコウバイ、石割神社、大出山▲

※石割神社の大岩には幅 60 cm の隙間があり、時計回りに 3 回通ると幸運が開けるといわれています。